

パンクしている車輛の搭載方法

パンクしている車輛を搭載するのに一番簡単な方法は、レッカー装置を使用して車輛をドリーに搭載する方法です。

しかし、牽引車にレッカー装置が装備されていない場合は、以下の方法で搭載が可能です。

1. スロープ台と搭載用台を 5cm×15cm 位の (2 インチ ×6 インチ) の板材から製作してください。(図 1 参照)
2. 図 2 に示す様にドリーのクロスレール及び搭載用台をそれぞれ配置します。
3. 図 3 に示す様にスロープ台も配置します。
4. 車輛のタイヤが搭載用台に完全に載るまで車輛を動かします。(図 4 参照)

警告！

車輛が前後に動かない様に確実に固定してください。台上から車輪が外れますと事故に繋がり、大変危険です。

5. スロープ台を取り除きます。(図 5 参照)
6. 車輛タイヤ前後にドリーのクロスレールを確実に接触させておきます。(図 6 参照)
7. ここからは通常の車輛を搭載する方法と同じ手順で作業を続けます。
8. 車輛をドリーへ載せ終わりましたら車輛を数センチ前方に動かし、搭載用台を取り除きます。

パンクしている車輛のおろし方

車輛おろしの場合も搭載時に使用した搭載用台とスロープ台を使用します。

1. 車輛をドリーのクロスレールから搭載用台におろします。
2. クロスレールを取り外します。
3. スロープ台をタイヤに確実に接触する様に置きます。
4. スロープ台を使用し、車輛をおろします。

ドリー収納方法

ドリー各部品が回送中に落下し、交通の妨げになる事のない様に完全に固定している事を確認してください。弊社では選択装備品のドリー収納ブラケットを供給しています。

